

「2021年6月期 第2四半期業績」 「中長期戦略」について

2021年3月
Abalance株式会社
証券コード：3856（東証二部）

- ベトナムV S U N社の連結化を契機に新設した、太陽光パネル製造事業が、連結業績を牽引
- 事業構造 転換の過渡期 (フロー型 ⇒ スtock型モデルへ)
 - 対前年同期比 ①売上高：+278%の増収、②経常利益：+625%の増益

百万円

	2020年6月期		2021年6月期		
	第2Q実績	第2Q実績	(前年同期比)	通期計画※	(進捗率)
売上高	3,060	11,573	+278%	23,500	49%
営業利益	212	845	+297%	1,110	76%
経常利益	121	881	+625%	1,080	81%
親会社株主に帰属する 当期純利益	55	348	+529%	430	80%

※2月15日における上方修正後の計画

2021年6月期 通期連結業績予想を上方修正



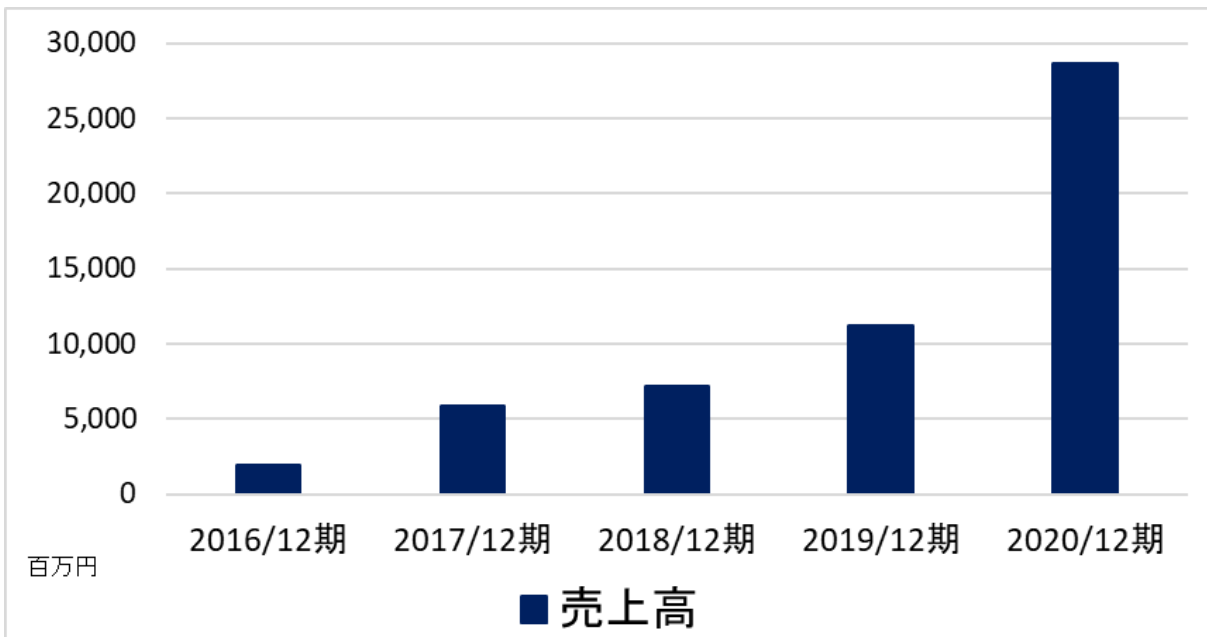
ベトナムV S U N社の連結決算取込に伴い、当初想定を上回る売上高および営業利益を計上することとなった等から、通期業績予想を上方修正

百万円

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益 (EPS)
当初予想 (A)	20,000	700	560	311	60 円 21 銭
2月15日 修正予想 (B)	23,500	1,110	1,080	430	80 円 97 銭
増減額 (B-A)	3,500	410	520	119	—
増減率 (%)	+17%	+58%	+92%	+38%	—
【ご参考】前期実績 (2020年6月期)	6,678	361	305	211	40 円 91 銭

V S U N (Vietnam Sunergy Joint Stock Company)

- 2016年ベトナムで設立、太陽光パネルの製造販売業、欧米向けの販売で急成長
- ベトナムにおいて、IPOを視野に検討
- 世界モジュールメーカーランキング16傑 (Bloomberg社集計から)
当社グループは、日系の最大の太陽光パネルメーカー



VSUN は連結子会社を保有しておりますが、過年度の数値は会計監査未了にて、単体決算数値を記載しております

今後の目標値については、新たな中期経営計画などにおける開示を検討いたします

1. ストック型モデルへの転換

- 太陽光発電所の販売(フー-)から自社保有(ストック)へ
- 安定的に、売電収入を確保する

2. 海外事業の推進

- VSUNの急成長
- 「適切なリスク管理」に基づく投資判断

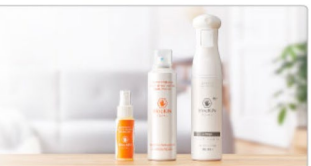
3. ヘルスケア関連事業

- 衛生用品や抗菌・抗ウイルス製品を、「光触媒LIFE」を通じて
フランチャイズ加盟店や販売代理店による拡販を推進

4. 新規事業等

- **自家消費型発電事業の推進**
- 風力開発(陸上・小型)への取り組み
- 蓄電池事業の推進

はじめよう、
抗菌生活。



積極的な「提携」も視野に、成長戦略に注力します

2020年12月に実施

- 普通株式 108,400株（新株発行）
- 調達資金額 224百万円（発行価額 2,068円／株）
- 背景
 - ①中長期的な売電収入に基づく安定収入とキャッシュフローの確保
 - ②V S U Nの急激な拡大
 - ③中長期投資案件への機動的な投資に備えるべく、自己資本を充実

初年度の年間売電収入は、約7.5億円

- 宮城県の「角田市太陽光発電所」
- 売電スタート 3月1日
- 年間発電量 一般家庭の約4,150世帯分の消費電力を想定
- FIT価格 36円
- 発電期間 20年間

ESGおよびSDGsへの取り組みを一層促進し、
グリーンエネルギー社会の到来に
積極的な貢献を果たすよう、
地域の電力供給に貢献してまいります



当社グループのSDGsに対する取り組みは、外務省運営Webサイト「JAPAN SDGs Action Platform」に、SDGsに取り組む企業の一例として掲載されています。



2月26日に、当社連結子会社の(株)バローズが買収

- 取得価額 281百万円
- 取得株式 100%
- 概要 BLESSの買収を通じて、神戸市西区所在の太陽光発電所の権利を取得
- 年間発電量 一般家庭の約510世帯分の消費電力を想定
- FIT価格 27円
- 発電期間 約20年間

引き続き、M&Aも視野に「企業価値の増大」を推進します



「パリ協定」や「2050年カーボンニュートラル」といった内外の追い風の環境下
『投資家と企業の対話ガイドライン(金融庁)』や『資本市場のサーベイ(*)』などを踏まえた
新たな中期経営計画の策定を検討しています

*生命保険協会様：『生命保険会社の資産運用を通じた「株式市場の活性化」と「持続可能な社会の実現」に向けた取組について』 など

■ 基本方針：安定配当は継続

「利益還元」と「成長資金確保のための内部留保」のバランスを考慮

■ 2021年6月期(中間)：7円、期末未定

【配当実績】

	親会社株主に 帰属する 当期純利益	中間 配当	期末 配当	配当計	配当性向 (連結)
2020年6月期	211百万円	7円	10円	17円	41.6%
2019年6月期	316百万円	7円	10円	17円	27.8%
2018年6月期	756百万円	7円	10円	17円	11.7%

当社グループにて開発中の発電所やその他事業に大きな支障はなく、
当社連結業績に重大な支障は生じていない状況

免責事項

本資料は、Abalance株式会社の現状をご理解いただくために、当社が作成したものです。これに含まれる情報は当社の知見および当社が本資料を作成した時点で入手可能な情報等から引用したものであり、その正確性を保証するものではありません。今後、新たな情報や事象の発生等があった場合にも、当社は、本資料を更新する義務を負うものではありません。

